

園児たちの絵を使った灯籠。ライト（左下）を組み込んで商店街を彩る



園児が描いた絵灯籠200基

「城陽光の回廊」あすから

ライトアップイベント「城陽光の回廊」が、七夕の七日から城陽市寺田のアクティ城陽商店街とJR城陽駅前商店街など

で始まる。幼稚園児たちが日ごろの感謝の気持ちを込めて家族や友達を描

いた灯籠二百基が初お目見えし、夜の町を彩る。

光の回廊は、両商店街などが二年前から毎年開いている。商店街と近くの玉池沿いの計三百基に灯籠三百基を並べるほか、イルミネーションや

城陽市民に親しんでもらおうと市内の白鳥幼稚園、芽生え幼稚園の園児二百人に『ありがとう』の気持ちを伝えたい人を描いて「と絵柄を依頼した。笑顔で手をつなぐ両親や花畑で一緒に遊んでくれる友達を描いたバステルクレヨン画などが集まった。

初日の七日は午後六時から開会し、点灯式などを行うほか、夜店や踊りの舞台がある「七夕まつり」を同時に開く。最終日の二十七日はおかけ踊りなどで締めくくり、夜店が並ぶ「夏まつり」も行う。問い合わせは城陽商工会議所 ☎ 0774 (52) 68666。

（八幡一男）